



湯河原小学校

交通安全に気をつけて、楽しい夏休みを

7月21日から夏休みに入り、家庭や地域で、長期休業ならではの楽しい貴重な体験をしながら、毎日を過ごしていることでしょうか。

本校では、本年度、次の三つを前期重点目標として取り組んできました。

心：進んであいさつをしよう

学：しっかり話を聴こう

体：安全に気をつけよう

安全に関しては、学校内では、特に廊下歩行について取り組んできました。「右側を歩く」という約束を守ることで、みんなが安全に生活できるということを繰り返し指導してきました。6月の半ば頃からは、「走っちゃだめだよ。」

「右側を通るんだよ。」と児童同士が声を掛け合う姿も多く見られ、安全に対する意識の高まりを感じています。

7月には、夏休み前の安全に関する取り組みの一つとして、小田原警察署・西湘地域県政総合センターくらし安全指導員・町環境都市部土木課・交通安全母の会の方々のご協力をいただき、交通安全教室を行いました。1～3年生は、体育館で横断歩道の正しい渡り方などの話を聞いたり、実際に模擬道路を歩いて確認したりしました。4～6年生はいただいた資料をもとに学級ごとに学習をしました。

また、本校では、毎年、夏休み



にPTA主催の自転車点検が実施されます。地域の自転車屋さんか、交通安全を願って、児童達の自転車を点検してくださっています。安全に乗るためには、点検や整備も大切であるということを経験が学ぶ機会にもなっています。

このように、学校では、地域の皆さんのご協力をいただきながら、児童達の交通安全に対する意識を高めるよう、日々取り組んでいます。地域の皆さんも、児童達が安全に楽しく夏休みを過ごすことができるよう、何かお気づきのことがありましたら、あたたかいひと声をお願いいたします。



吉浜小学校

地域探検 ～地域の自然や人々とのふれあいを～

6～7月にかけて、2～4年生は、生活科や総合的な学習の時間に地域探検に出かけています。学区にも知らない場所がたくさんあって、みんな興味津々です。また、通学路やいつも遊んでいる場所も、じっくり観察してみると新しい発見がいっぱいです。

2年生は自分のとっておきの場所に友達を案内します。お店や病院、保育園、神社などにも寄らせていただきました。お店ではどんなものを売っているのかを見たり、お店の方にお話を聞いたりしながら、学習を深めていきます。農家の方には野菜作りについて教えていただきました。鍛冶屋では、馬も見に行き、みんな大喜びでした。道端の草花も観察しながら歩きます。途中で会った地域の方には、「これはね、トランペットの花と

いうんだよ。」とめずらしい花の名前を教えてくださいました。新崎川で釣りをしていた方には釣った鮎を見せていただきました。このような地域の方々とのふれあいは、子供たちの豊かな心を育てる上でもとても大切なことなのです。

3年生は、老人ホームや中学校、農協、ヘルシープラザなどに出かけました。自分たちの学区には、どんな店や施設があるかを見つけ、そして、そこで働いている方にもインタビューをしてきました。老人ホームでは、車椅子のリフトに乗る体験もさせていただきました。

4年生は、消防署、尾崎浄水場、南郷浄水場、浄水センターなど町の施設を見学し、人々の暮らしとのかかわりについて学習しています。



子供たちは、地域探検を通して、自分の住んでいる地域や町の素晴らしさを発見し、自分たちの生活がいろいろな人々に

よって支えられていることを学びます。今後も地域の方々とのふれあいを深めていきたいと思えます。

地域の皆さん、どうぞよろしくお願ひいたします。

<2年生の探検後の感想から>

- ・るかちゃんの家を知りました。そして鳥の巣を見させてもらいました。まあある鳥の巣を見てびっくりしました。名前は「いそひよどり」です。めずらしい鳥の巣でした。

- ・車椅子に乗ったのは初めてでした。102歳のおばあちゃんと握手したら手がざらざらでした。ぼくたちが歌を歌った後、102歳のおばあちゃんが踊ってくれてうれしかったです。